



会 社 名 株式会社 栗本鐵工所  
 コード番号 5602(東証・大証第一部)  
 問 合 せ 先 コーポレートセンター  
 経理ユニット長  
 小島 眞也  
 TEL (06) 6538 - 7724

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月19日の決算発表時に公表しました平成18年3月中間期(平成17年4月1日～平成17年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

- 記 -

## 1. 平成18年3月中間期(個別)業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年5月19日発表)	35,000	2,600	1,800
今回修正予想(B)	32,900	3,600	2,400
増減額(B-A)	2,100	1,000	600
増減率(%)	6.0	-	-
前期実績(平成17年3月中間期)	32,353	2,198	23

## 2. 平成18年3月中間期(連結)業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年5月19日発表)	64,000	3,500	2,600
今回修正予想(B)	65,000	4,700	3,400
増減額(B-A)	1,000	1,200	800
増減率(%)	1.6	-	-
前期実績(平成17年3月中間期)	68,081	3,353	865

## 3. 修正の理由

個別業績につきましては、鋼橋上部工事をめぐる独占禁止法違反事件による指名停止により、鉄構部門をはじめ、公共事業部門における売上高の減少と環境部門の追加工事費用により経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を下回る見込みであります。

連結業績につきましては、建築部門の増加により、売上高は計画より上回るものの、個別業績の修正見込みにともない、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、平成17年11月18日の中間決算発表時に公表する予定ですが、民需・海外案件の拡大、コストダウン等の諸施策をより強化し、前回予想の達成に向けて努力してまいり所存であります。

また、当社は平成17年9月29日付で、公正取引委員会から「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(独占禁止法)」第48条第2項の規定に基づき排除勧告を受けましたが、この度の勧告について慎重かつ速やかに検討を行い、同勧告に対処いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。